

付着藻類・底生動物同定業務仕様書

1. 付着藻類

1.1 業務内容

大阪府内の河川流路内の石から採取した付着藻類採取物サンプルの同定業務を行う。

1.2 サンプル数と引き渡し時期

【安威川サンプル】

夏季 18 サンプル、冬季 18 サンプルの計 36 サンプル。サンプルの引き渡しは 2 回に分けて行い、夏季は令和 6 年 9 月中旬、冬季は令和 7 年 1 月中旬を予定している。

【余野川ほかサンプル】

夏季 5 サンプル。サンプルの引き渡し時期は令和 6 年 9 月中旬を予定している。

1.3 サンプル 1 本あたりの内容物

【安威川サンプル】

5×5cm-~~(0.25m²)~~のコードラート 1.5 個分（コードラート 6 個分を 1/4 したもの）が含まれる。サンプルは 10%ホルマリンで固定したもの。

【余野川ほかサンプル】

5×5cm-~~(0.25m²)~~のコードラート 3 個分（コードラート 12 個分を 1/4 したもの）が含まれる。サンプルは 10%ホルマリンで固定したもの。

1.4 分析方法

【安威川、余野川ほかサンプル共通】

同定および計数方法は、平成 28 年度版河川水辺の国勢調査基本調査マニュアルに基づいて実施すること。「平成 26 年度河川水辺の国勢調査のための生物リスト」および「令和 5 年度河川水辺の国勢調査のための生物リスト」に準拠したものをそれぞれ作成し、同定に関しては生物分類技能検定（水圏生物部門）の 2 級以上を有する者が実施すること。なお、種までの同定が困難であるものが出現した場合には、別途協議の上、属レベルの同定でも可とする。

【安威川サンプルのみ】

各サンプルにおける優占種（計数で優占する種）3 種の写真撮影を行う。

1.5 成果品

【安威川サンプル】

サンプル 1 本毎における付着藻類の出現種、各種毎の単位面積当たりの細胞数の結果の種リスト（平成 26 年度版および令和 5 年度版に準拠したそれぞれの種リスト）および優占種の写真とする。なお、成果品はサンプルの引き渡しに併せて 2 回提出するものとする。1 回目は電子データ（電子メールによる提出可、CD-R の場合は 1 部）、2 回目は 2 季分をまとめて、種リストの印刷物（A3 用紙に印刷）2 部と CD-R に格納した電子データ（印刷物の PDF 並びに、一覧のエクセルデータ、優占種の写真）1 部とする。

【余野川ほかサンプル】

サンプル 1 本毎における付着藻類の出現種、各種毎の単位面積当たりの細胞数の結果の種リスト（平成 26 年度版および令和 5 年度版に準拠したそれぞれの種リスト）とし、種リストの印刷物（A3 用紙に印刷）1 部と CD-R に格納した電子データ（印刷物の PDF および一覧のエクセルデータ）1 部とする。

1.6 納期

【安威川サンプル】

1 回目は令和 6 年 12 月上旬、2 回目は令和 7 年 2 月末までに提出するものとする。

【余野川ほかサンプル】

令和 6 年 12 月上旬までに提出するものとする。

1.7 サンプルの引き渡しと返却ならびに成果品の納品方法

【安威川、余野川ほかサンプル共通】

生物多様性センターにて直接の引き渡し・返却・納品もしくは宅配便等による配送とする。なお、これにかかる費用は委託費に含むものとする。

2. 底生動物

2.1 業務内容

大阪府内の河川・ダム湖において採取した底生動物（水生昆虫類、貝類、甲殻類、ヒル類、ミミズ類等を含む底生動物。藻類、植物、プランクトンは含まない）採取物サンプルの同定業務を行う。

2.2 サンプル数と引き渡し時期

【安威川サンプル】

夏季 32 サンプル（定量 24 サンプル、定性 8 サンプル）、冬季 32 サンプル（夏季と同様）の計 64 サンプル。サンプルの引き渡しは 2 回に分けて行い、夏季は令和 6 年 9 月中旬、冬季は令和 7 年 1 月中旬を予定している。

【余野川ほかサンプル】

夏季 5 サンプル。サンプルの引き渡しは令和 6 年 9 月中旬を予定している。

2.3 サンプル 1 本あたりの内容物

【安威川サンプル】

定量サンプル：河川の瀬でサーバーネット（25cm×25cm、目合 0.495mm）、河川の淵で D 型フレームネット（36cm×36cm、目合 0.495mm）を用いて採取した底生動物。1 回分の採取物をサンプル瓶（1 L）に入れ、10%ホルマリンで固定したもの。

定性サンプル：D 型フレームネット（目合 0.495mm）等を用いて、河川の草際やたまり等、およびダム湖の湖岸・流入部の草際や湖底等で採取した底生動物。1 回分の採取物をサンプル瓶（1 L）に入れ、10%ホルマリンで固定したもの。

【余野川ほかサンプル】

河川の瀬でサーバーネット（25cm×50cm、目合 0.495mm）を用いて採取した底生動物。2 回分の採取物をサンプル瓶（1 L）に入れ、10%ホルマリンで固定したもの。

2.4 分析方法

【安威川、余野川ほかサンプル共通】

ソーティングおよび同定は、平成 28 年度版河川水辺の国勢調査基本調査マニュアルに基づいて実施すること。「令和 5 年度河川水辺の国勢調査のための生物リスト」に準拠したものを作成し、同定に関しては生物分類技能検定（水圏生物部門）の 2 級以上を有する者が実施すること。また、計測については、各出現種についてすべての個体数を計数し、1mg 単位で湿重量を計測すること。なお、種までの同定が困難であるものが出現した場合には、別途協議の上、属レベルの同定でも可とする。

【安威川サンプルのみ】

各サンプルにおける優占種（計数で優占する種）3 種の写真撮影を行う。

2.5 成果品

【安威川サンプル】

サンプル 1 本毎における底生動物の出現種（水生昆虫類については生活型を記載のこと）、各種毎の個体数および湿重量の結果の種リストおよび優占種の写真とする。なお、成果品はサンプルの引き渡しに併せて 2 回提出するものとする。1 回目は電子データ（電子メールによる提出可、CD-R の場合は 1 部）、2 回目は 2 季分をまとめて、種リストの印刷物（A3 用紙に印刷）2 部と CD-R に格納した電子データ（印刷物の PDF 並びに、一覧のエクセルデータ、優占種の写真）1 部とする。

【余野川ほかサンプル】

サンプル 1 本毎における底生動物の出現種（水生昆虫類については生活型を記載のこと）、各種毎の個体数および湿重量の結果の種リストとし、種リストの印刷物（A3 用紙に印刷）1 部と CD-R に格納した電子データ（印刷物の PDF および一覧のエクセルデータ）1 部とする。

2.6 納期

【安威川サンプル】

1 回目は令和 6 年 12 月上旬、2 回目は令和 7 年 2 月末までに提出するものとする。

【余野川ほかサンプル】

令和 6 年 12 月上旬までに提出するものとする。

2.7 サンプルの引き渡しと返却ならびに成果品の納品方法

【安威川、余野川ほかサンプル共通】

生物多様性センターにて直接の引き渡し・返却・納品もしくは宅配便等による配送とする。なお、これにかかる費用は委託費に含むものとする。